

# think transplant

臓器提供ご家族の手記

vol.  
**41**



二人の命を助け  
どこかで生きていると思うと  
とてもうれしい。



初めに大好きな叔父のことについて話します。私の叔父は46歳独身で税理士事務所で働いています。私の母とそっくりだけど性格は母より優しいです。母の実家に泊まりに行った時、焼き肉を食べに行ったり、映画を見に行ったりいつも遊びにつれて行ってくれます。また、叔父はクレーンゲームが得意なのでぬいぐるみをとってきて私たちを喜ばせてくれました。そんな大好きな叔父のことを「こうじにいいい」と呼んでいました。

今年の初夏、12時頃、習字の時間にインターホンがなり先生から急いで帰りの準備をして職員室に行くように言われ兄と一緒に帰りました。父から、こうじにいいい が倒れたと聞き、その時私は軽い怪我くらいだと思っていました。それから、父は私たちを車に乗せ こうじにいいい がいる病院に行きました。病院に着き父の後ろをついて行くと見えない大きな病室に入りました。こうじにいいいはぐったりとしていて声をかけても返事をしてくれませんでした。こうじにいいいは人工呼吸器をつけているおかげで生きていられる状態だということを知りました。もう体を動かすことはできないと知らされ私はとても心配しました。

次の日は、学校を休んで こうじにいいい のそばにすることにしました。ひよっとしたら目を覚ますかもしれないと思ったからです。こうじにいいい の手や足をマッサージしたり、顔をふいたり、好きな洋楽の音楽を流したり、話しかけたりし

ました。先生や看護師さんは様子を見に来てくれた時に、私に「大丈夫?きつくない?」と声をかけてくれました。ベッドの近くにある機械の点検や気道につまったたんの吸引や体をふいたりしてくれました。そんな先生や看護師さんの姿を見てこうじにいいい が一日でも長く生きていられるように助けてくれているのだと思いました。医療の現場を初めて見て先生や看護師さんは大変だなと思いました。

その次の日は、学校に行きました。その夜、こうじにいいい が亡くなったことを知りました。もう こうじにいいい と一緒に遊べないと思うと悲しくなり涙がとまりませんでした。

亡くなる前、臓器提供をすることを母から聞いていました。こうじにいいい は運転免許証と健康保険証の裏に意思表示をしていたので祖母が臓器提供を決めたそうです。

まず、移植コーディネーターによる説明がありました。脳死判定後の臓器提供では、心臓、肺、肝臓、腎臓、すい臓、小腸、眼球の提供が可能です。体が温かいまま手術室に



▲ テーマパークにて





運ばれ、臓器を摘出され体が冷たくなってもどってくるそうです。その現実を受け入れることができないと判断し、心臓が停止した死後に臓器提供ができる腎臓だけを提供するように決めたそうです。母たちは臓器提供の承たく書を何枚も書いたそうです。こうじにいはいは採血や手術前の検査や、心臓が停止した死後、腎臓に血液が流れない状態が続くと腎臓の機能は急激に悪化し摘出して、移植ができなくなる場合があるので脚のつけねの動脈と静脈にカテーテルを入れて血液がかたまらないようにお薬を入れたり、死後腎臓を内部から冷やし、臓器を保護するための処置をしたそうです。移植を受ける患者さんの選定があり、死後臓器の摘出とはん送が行われました。手術室に向かう こうじにいはい



▲甥と

を見送る時、複雑な気持ちだったがつかつかったと祖母は言っていました。

おそう式で悲しみの中、移植コーディネーターの方から電話があり、左の腎臓は60歳男性、右の腎臓は50歳女性に移植されたそうです。こうじにいはいの腎臓で2人の命が助かり透せき治りょうをしなくてよくなり普通の日常生活を送れるよ

#### ▼ 姪たちとお誕生日会



うになり、宝クジに当たったくらいうれしかったと言っていたそうです。こうじにいはいが2人の命を助けてどこかで生きていると思うととてもうれしく思います。また立派な叔父だったと尊敬しています。

火そう場では、こうじにいはいの友達が遅れていましたが、機械が止まるという事故が起きました。私はその状況を見て こうじにいはいは友達が来るのをまってると思いました。

私の大好きな こうじにいはいが突然死んでしまったこの現実を受け入れてこれからの人生に希望を持って、強く生きていきたいと思ひます。

うに回復されたそうです。また、女性の方は、ずっと移植ができることをまっていたがほとんどあきらめていたそうです。だけど、移植ができるよ



今回の  
お話し

## 臓器移植コーディネーターっていう職業、知ってる？

### 臓器移植コーディネーターとは？

臓器移植コーディネーターの仕事は、臓器提供を考えているご家族に必要な説明を行い、提供から移植がスムーズに運ぶよう調整をする、“いのちの橋渡し”をすることです。その他、医療機関や一般の方の移植医療への理解を深めるための普及啓発活動も大切な仕事です。

### 重要な仕事とは？

ご提供いただいた臓器が、移植を希望する方に適切に渡るよう調整するあっせん業務が主な仕事です。

1件のドナー情報の対応にかかわるコーディネーターは約10名。ドナーが入院している病院で業務を行うコーディネーターと、社内で調整を行うコーディネーターに分かれ、チームを組んで担当します。

病院から、臓器提供についての説明を希望するご家族がいらっしゃるとの連絡を受けると、すぐに向かいます。ご家族に臓器提供について説明し、ご提供いただくことが決まったら、ドナーの医学的管理が適切に行われるように病院の医療スタッフと連携します。

また、家族に寄り添いながら、気持ちのケアを行います。

一方、社内にいるコーディネーターは、ルールに従ってレシピエントを選び、移植施設に連絡して最終的なレシピエントを決定します。

また、様々な機関と連携を図りながら、臓器をどのようなルートで搬送するかなどを決めます。

### ココが魅力！

- 1 「いのち」をつなぐ、人の役に立てる
- 2 組織を超えたチーム力の成果に達成感
- 3 成長できる機会がたくさん

更に詳しく知りたい人は  
HPに！



こんな人が  
臓器移植コーディネーターに  
向いているみたい！

1. 聴き上手な人
2. 忍耐力のある人
3. 気が付き、気が利く人



## 臓器提供の意思表示をしよう！



既にたくさんの人が臓器提供に関する意思表示をしています。  
それは、自分が助ける側にも、助けられる側にもなり得るから。あなたも意思表示をしませんか？

### 意思表示の方法

臓器提供の意思は、以下の5つで表示できます。



インターネットで意思を登録すると、IDの入ったカードが発行され、いつでも情報の変更や削除ができます。  
日本臓器移植ネットワークの臓器提供意思登録サイトから登録が可能です。  
<https://www2.jotnw.or.jp>



モバイルの方は上記QRコードよりアクセスいただけます。

### STEP.1 自分の意思を選択

1～3いずれかに○をしてください。  
どの意思も等しく尊重されます。

### STEP.2 1.2を選んだ方のみ 提供したくない臓器を選択

提供したくない臓器があれば×をしてください。

脳死後に提供できる臓器

心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球

心臓が停止した死後に提供できる臓器

腎臓・膵臓・眼球

### STEP.3 1.2を選んだ方のみ特記欄への記入 ……

皮膚・心臓弁・血管・骨など臓器以外にも提供したい方はその旨を、また親族への優先提供の意思を表示したい方はホームページなどで詳細をご参照のうえ、「親族優先」と記入してください。

注意事項 保険医療機関等において診療を受けようとするときには、必ずこの証をその窓口で渡してください。

住所  
備考

※ 以下の欄に記入することにより、臓器提供に関する意思表示をすることができます。記入する場合は、1.から3.までのいずれかの番号を○で囲んでください。

1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植のために臓器を提供します。
2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植のために臓器を提供します。
3. 私は、臓器を提供しません。

(1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。)

【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】

特記欄：  
署名年月日 年 月 日

本人署名(自筆)： 家族署名(自筆)：

例、健康保険証

### STEP.4 氏名などを記入

記入した意思は家族へ伝え、もしもの時に第三者が確認できるようにしてください。  
提出や郵送の必要はありません。家族署名欄がある場合は、家族から署名をもらおうと良いでしょう。





臓器移植に関する  
ご質問・お問い合わせ先

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

☎ 0120-78-1069(平日 9:00~17:30)

臓器移植



<https://www.jotnw.or.jp>

